



慶應義塾大学ビジネス・スクール

株式会社学研ホールディングス（D） 介護福祉の新しいビジネスモデルをつくる

【小早川仁氏へのインタビュー】

経歴：1967年広島県出身、1990年（株）学習研究社入社、2002年社内ベンチャーで高齢者向け事業を企画、2007年（株）学研ココファン常務取締役、2008年（株）学研ココファンホールディングス代表取締役社長、2011年（株）学研ホールディングス執行役員、2014年取締役、2020年常務取締役

— 学習研究社への入社後、どのような仕事をされていましたか

1990年に入社して沖縄支社で5年間、その後は福島で2年間営業の仕事をしていました。1996年28歳のとき『イマジン学園』という社運を賭けたプロジェクトに参加するため、経営企画部へ移動しました。経営企画部といつても知的なデスクワークではなく、当時全国に10万人以上いた「学研のおばちゃん」に営業活動の指導をするのが役割でした。とにかく現場に出て「学研のおばちゃん」と一緒に訪問販売をしていました。よく「接待ゴルフで指にタコができた」などと言いますが、当時の私の人差し指には玄関のチャイムを押すことで出来た「ピンポンダコ」があったほどです。

— 介護事業を始めるきっかけは何だったのでしょうか

学研は訪問販売がメインチャネルでしたが、当時はこのチャネルが急速に小さくなっていました。私の営業時代には、学研の訪問販売とペネッセ（進研ゼミ）の郵便を使った通信講座とが熾烈なシェア

本ケースは株式会社学研ホールディングスの協力において、同社顧問の吉岡秀樹と慶應義塾大学ビジネス・スクールの磯辺剛彦がクラス討議の基礎資料として作成した。本ケースはクラス討議の基礎資料として用いるもので、経営上の適切もしくは不適な状況を示ししようとするものではない。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は<http://www.bookpark.net/kbs/>から。

Copyright © 吉岡秀樹・磯辺剛彦（2022年5月作成）